

2021年12月23日

2022年度統計関連学会連合大会のお知らせ（第一報）

運営委員長	飯塚誠也（岡山大学）
実行委員長	小森 理（成蹊大学）
プログラム委員長	黒田正博（岡山理科大学）

1. 2022年度統計関連学会連合大会について

2022年度統計関連学会連合大会は、応用統計学会、日本計算機統計学会、日本計量生物学会、日本行動計量学会、日本統計学会、日本分類学会の主催により、下記要領にて開催いたします。

開催場所は成蹊大学を予定していますが、コロナ禍の状況を確認しつつ、開催方式については現在検討中です。3月上旬発行予定の第二報にてご案内の予定です。

日程：2022年9月4日（日）～8日（木）

9月4日：チュートリアルセッションおよび市民講演会

9月5日～8日：本大会（一般講演、企画セッション、コンペティションセッション、ソフトウェアセッションなど）

2. 各種企画について

本大会においても従来の大会と同様に、チュートリアルセッション、市民講演会、企画セッション（4月上旬に締め切りを設定予定）、コンペティションセッション、ソフトウェアセッションなどを予定しています。何かご意見やご提案をお持ちの方はプログラム委員会（[kikaku2022\(at\)jfssa.jp](mailto:kikaku2022(at)jfssa.jp)）までお知らせください（(at)を@に置き換えてください）。企画セッションの公募は第二報（3月上旬発行予定）で、各種企画は第三報（5月上旬発行予定）で、それぞれお知らせする予定です。

3. 一般講演や大会参加について

一般講演や参加の事前申込、報告集原稿提出は今後開設するホームページ上で行います。一般講演申込の締め切りを5月下旬（予定）とし、それ以降に、報告集原稿提出および参加の事前申込の締め切りを設定いたします。発表を計画されている方は予定に組み込んでいただければ幸いです。確定した期日は、第三報でお知らせいたします。